

# 平成29年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	応用生態工学 富山勉強会	事業経緯	新規	実施体制	協賛	担当所属	富山支所
事業名 (大項目)	専門的知識・技術の普及・伝承に関する事業	分類名 (中項目)	講習・講座・セミナー事業			事業区分	講座、セミナー、育成

## 1. 事業目的

地域風土に共通要素の多い北信越5県持ち回りで毎年開催しているワークショップにおける、過去の課題対象地のその後の変化、現状確認を主テーマに、応用生態工学に関わる技術者・研究者の情報交換、一般市民の環境学習に資する学びの場とする。

## 2. 事業実施体制

主催：応用生態工学会、応用生態工学富山  
 協賛：(一社)北陸地域づくり協会、北陸技術士懇談会  
 後援：富山県、氷見市、富山県立大学、(一社)建設コンサルタンツ協会北陸支部、(公社)日本技術士会北陸本部、(一社)富山県測量設計業協会、(一社)富山県建設業協会、(公社)地盤工学会北陸支部、北日本新聞社

## 3. 事業実施概要

今年度は、応用生態工学会が1年おきに開催している北信越事例発表会の合間となることから、平成18年度第5回北信越ワークショップで課題対象地となった氷見市イタセンパラ保護池の、その後の変化や現状を確認する。

また、NPO法人自然環境ネットワーク・射水市ビオトープ協会は、射水市及びその周辺の里山地域において、生物多様性保存型里山ビオトープの形成及び維持管理や自然観察、水生昆虫の調査・研究を行っており、その実績や状況についても学習する。

### ■現地見学会

日時：平成29年12月2日(土) 13:30～14:30  
 場所：イタセンパラ保護池(氷見市惣領)  
 参加者：33名

### ■講演会

日時：平成29年12月2日(土) 15:00～17:00  
 講演1「イタセンパラの現状と地域と協働した保全活動」  
 講師：西尾正輝(氷見市教育委員会 教育総務課 主任学芸員)  
 講演2「生物多様性保存型里山ビオトープの形成とその活用に関する事業」  
 講師：岡田一雄(NPO法人自然環境ネットワーク・射水市ビオトープ協会)  
 参加者：35名

## 4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

環境保全や里山再生といった地域課題に関する情報共有を図り、具体的な活動を通じた知見を得ることで、知識・技術の普及、資質の向上に貢献している。

また、河川工学のみならず環境系も含めた研究者・技術者、環境への意識の高い市民が集い情報交換を行うことで、さまざまな立場における問題意識の共有や人的交流の促進に寄与している。



現地見学会



講演会